

事業概要【地場産業や地域資源を活用した関係人口創出・拡大事業】

旧制度（推進）

申請者	山梨県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	64,264千円（24,045千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	移住した「定住人口」でもなく、観光できた「交流人口」でもない、山梨県に居住していないものの、地域との継続的な関わりがある人という「関係人口」の考え方に重点を置きながら、関係人口へのステップを低くしその裾野を緩やかに広げるため、地域との繋がりを新たに創出し、継続的な関心や直接的な訪問・交流に結びつく取り組みを推進し、将来的な移住者の増加につなげる。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○新たな時代の信玄公祭り実現を目指すため、祭りのコンセプトに沿った魅力のあるサイドイベントを実施し、国内外への戦略的なPRを行う。 ・（補助金） 5,000千円 ○富士山一周ルート（NCR）の登録に向けた自転車環境向上の取り組み等を進めるサイクルツーリズムを推進し、世界遺産富士山の麓を周遊する富士山一周ルートについて、山梨、静岡両県が中心となり民間団体と連携する官民協働の協議会を設立し、ナショナルサイクルルートNCR登録に向けたロゴマーク作成やサイクリストを引きつける魅力あるサイクリング環境（走行環境・受入環境）の創出、イベント開催、情報発信等を行う。 ・（報償費、旅費、食料費、委託料、使賃料、負担金）187千円 ○就農希望者の掘り起こしに向け、情報発信に加え、長期農業研修につながるステップとして、都市住民を対象とした本県の農業を身近に感じてもらうツアーや、オンラインイベントの開催、年間随時受け入れ可能な農業体験を実施する。 ・（委託料、報償費、旅費、需用費）10,756千円 ○本県で開催される国際宝飾展の会期中におけるジュエリー産地プロモーションの取り組みに対して支援。 ・（補助金）1,993千円 ○郷土学習コンクールの実施や事業成果を広めるための郷土学習実践研究発表大会の開催。 ・（報償費、委員講師旅費・需用費）120千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①10代・20代の観光入込客数（+45千人） ②観光消費額（+322億円） ③富士山一周ルートの主要な国道、県道における自転車通行台数（+90台）	関連URL	山梨県公式ホームページ https://www.pref.yamanashi.jp/